

Palmer Station

©NPO法人日本火星協会

名称	Palmer Station
国籍及び場所	南極圏の北にある米国の通年南極観測基地 (他にアムンセン-スコット南極基地(地理的南極点)とマクマード基地(ロス島)がある)
開発機関	このプログラムは、大学およびその他の研究機関から選ばれた科学者による研究と、請負業者および米国政府のその他の機関による運営および支援で構成されています。国立科学財団(科学の進歩を促進する米国政府機関)は、このプログラムに資金を提供し、管理しています。
運用機関	国立科学財団(科学の進歩を促進する米国政府機関)
施設カテゴリ	1990年に、国立科学財団によって長期生態学研究(LTER)サイトとして指定されました。パーマーとその周辺では、海洋と気候システム、超高層学と天体物理学、雪氷学、生物と生態系も追求されてきました。
体験可能な危険状態	体験を目的としてはいない。観測と研究を主体としている。
施設概要 (開発年、規模、特徴等)	1965年に「オールドパーマー」が建設され、その後、増築されて1968年に現在の施設が完成。施設は、固い岩の上に建てられ、2つの主要な建物と3つの小さな建物に加えて、2つの大きな燃料タンク、ヘリコプターパッド、およびドックで構成されています。夏には40人以上が滞在することができます。冬は約10人ですが、パーマーはマクマード基地やサウスポール基地のように冬季の隔離期間が長くは、ありません。
施設関連画像	 
実施されたプログラム/ミッション	パーマーステーションは、鳥、アザラシ、その他の海洋生態系の構成要素の生物学的研究に最適な場所にあります。設備の整った大規模な実験室と海水水族館があります。1990年に、国立科学財団によって長期生態学研究(LTER)サイトとして指定されました。パーマーとその周辺では、海洋と気候システム、超高層学と天体物理学、雪氷学、生物と生態系も追求されてきました。このステーションは、調査船であるR/VローレンスM. グールドと連携して運用されています。
参照資料	Palmer Station https://www.nsf.gov/geo/opp/support/palmerst.jsp 南極基地の一覧 https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8D%97%E6%A5%B5%E8%A6%B3%E6%B8%AC%E5%9F%BA%E5%9C%B0%E3%81%AE%E4%B8%80%E8%A6%A7

米国の通年研究基地は、ロス島(マクマード基地)、地理的南極点(アムンセン-スコット南極基地)、南極半島地域のアンバース島(パーマー基地)と3か所にあります。



(資料)南極基地の一覧

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8D%97%E6%A5%B5%E8%A6%B3%E6%B8%AC%E5%9F%BA%E5%9C%B0%E3%81%AE%E4%B8%80%E8%A6%A7>